

セ タ ボ ス

タガヤ
ランティア
ットワーク



SETAGAYA VOLUNTEER NETWORK

世田谷発! ボランティア生活発見マガジン
<https://www.otagaisama.or.jp/>

2022.10 No.222

今月のピックアップ

- 特集
災害ボランティアコーディネーターについて
- レポート
ナツボラ&ナツボラジュニア
- お知らせ
梅丘と代田ボランティアビューローを統合します
セタボラスタッフ 2022



イラストレーター●よねもとたまお
子どもや障害のある方に関わる仕事を
しています。ボランティアビューローでは
障害のある方たちといっしょにお絵かき
をする活動をしています。

●わたしの世田谷

世田谷は長くボランティア活動をされて
いる方も多く、細く長く緩く色々な方と
関わることがありがたいです。あと、
都市部なのに緑が多いところが大好きで
す。



「ボランティアが街にやってくる」

災害は困りますが、いざという時にボランティアが来てくれることは、とてもありがたいことです。しかし、被災したら、ボランティアが勝手に活動してくれるというわけではありません。

ボランティアを迎え入れるための場所をきちんと用意して、どこに行つてどんな活動をしてほしいのか（これをニーズと呼びます）を伝え、活動場所と道順を案内します。さらに、活動に必要な用具・資材を準備しておくなど、迎える側としてやるべきことがあります。

また、ボランティアを迎え入れる前に、街のニーズを集め、ボランティアにお願いできることを整理しておく必要があります。ニーズに応じて優先順位を考えなければならぬ場合もあります。特別な資格や能力を必要とするニーズであれば、それに対応が可能なボ

ランティアに依頼することになります。

ボランティアを受入れる態勢を整えよう

もし被災地にしっかりとしたボランティア受入れの態勢が整っていないと、どういうことになるでしょうか。

ボランティアは自分で被災地域を回って、活動先を見つけなければなりません。見知らぬ人だからと敬遠されて、活動できないかもしれない。逆に、我が家に来てくれ、いやこつちが先だとボランティア争奪戦になるかも知れません。

そのようなことのないように、被災地ではボランティアがすぐに活動できるように態勢を整えて、感謝の念をもってボランティアを迎え入れなければなりません。

ボランティアを受入れる拠点

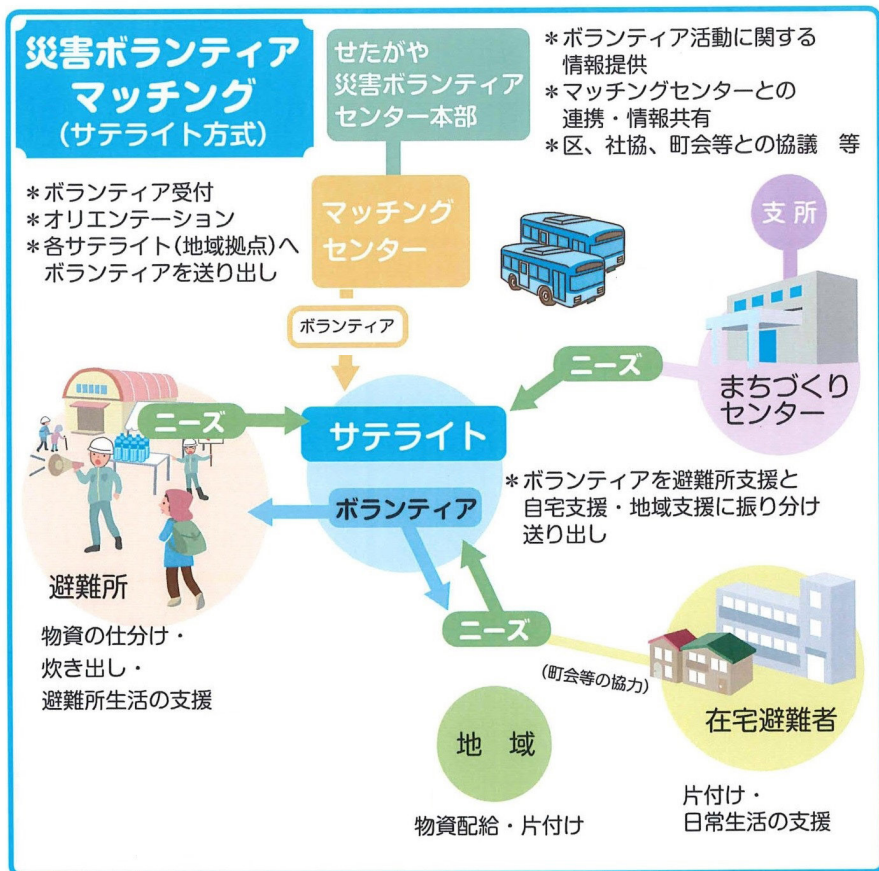
被災地においてボランティアの活動拠点を、一般には「災害ボランティアセンター」と呼んでいます。世田谷区は、人口も面積もおおきいので、5カ所の「マッチングセンター」でボランティアを迎え入れ、そこから94ヶ所の「サテライト」と呼ぶ小拠点に分散してもらいます。そのサテライトに近所からのニーズを集め、ボランティアに対応をおねがいすることになります。

コーディネーターはボランティア活動の世話人

マッチングセンターでボランティアを迎え入れ、サテライトでニーズを整理し、ボランティアにニーズを紹介して活動をお願いするなどの役割を担う人を「災害ボランティアコーディネーター」と呼んでいます。要するに、ボランティア

災害発生時の活動タイムライン

		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目以降
マッチングセンター	身の安全の確保 家族の安否確認	資機材・開設場所の確認		被災地域への情報提供・収集		ボランティアの募集、受入・移送
サテライトの活動	災害発生	せたがや災害ボランティアセンターによる コーディネーターの安否確認、サテライト開設指示				サテライト開設 ボランティアの受付、マッチング、送出し
						ボランティア依頼の受付 (活動の可否判断)
避難所の活動	身の安全の確保 家族の安否確認	避難所開設の判断・運営				
		※運営委員は、震度5弱以上で、あらかじめ指定された場所に集合する				



一般的には、社会福祉協議会が災害時に災害ボランティアセンターを立ち上げ、ボランティアの受け入れ調整を行います。

一方、世田谷区では、世田谷ボランティア協会が「セタがや災害ボランティアセンター」を常設してマッチングセンターやサテライトの運営、そしてコーディネーターの募集や養成などを行っています。災害時、ボランティア活動がスムーズに展開されるよう、

セタがや災害ボランティアセンターの 日常活動

ア活動の「案内役、調整役あるいは世話人」と言えるでしょう。

世田谷区では、コーディネーターは、一般の区民の方を募集し、コーディネーターの役割をお願いすることになっています。もちろん、コーディネーターとして活動するための研修を受けていただく必要があります。

日々準備を進めております。

世田谷区にお住まいの方、世田谷区に通勤・通学されている方、その他どんなことでも世田谷区にゆかりのある方は、わが街世田谷のためにコーディネーターとして活躍してみませんか。

活動内容については、分かりやすいマニュアルが準備されています。マニュアルに則して行われる研修講座に参加したり、他のメンバーと災害について語り合う中で、災害に関する知識、災害ボランティア活動に関する知識なども得ることができます。そして、何よりもそのような知識をみんなのために活かそうとする新しい自分を発見することができるはずです。

「コーディネーター登録のススメ」

そこで、世田谷区での災害ボランティアコーディネーターとなっていたいただく方法をご紹介します。

コーディネーターになっていただくための条件は二つです。一つは世田谷ボランティア協会の行うコーディネーター養成講座（基礎編）を受けていただくこと、もう一つは、コーディネーターをやってみますという意思表示をしてい



養成講座の様子（写真：上下）

ただくことです。
養成講座（基礎編）は、コーディネーターの基本的な役割や心構え、世田谷区でのボランティア受入れの仕組みなど、コーディネーターとしてごく初歩的なことを学びます。



この講座を受ける方法も三通りあり、一つは、世田谷ボランティア協会が大学施設や区民センターなどで行っているコーディネーター養成講座（基礎編）を受講する方法です。協会のホームページなどで講座実施をお知らせしますので、所定の方法で参加申し込みください。そして受講後に、コーディネーターとしての登録をお申し込みください。

二つ目の方法は、YouTubeの『せたがや災害ボランティアセンター公式チャンネル』で公開している養成講座の基礎編（40分程度の映像）を視聴し、アンケートにお答えください。アンケートからも登録ができます。

三つ目の方法は、インターネットを利用しなくてもできる方法です。「コーディネーター養成講座（基礎編）」を受けたので資料を送ってほしい」とご請求ください。協会からお送りする講座資料を読んでいただき、アンケートへご回答ください。

世田谷ボランティア協会では、多



講座を手伝ってくださったコーディネーターの皆さん

くの方にコーディネーターになっていただけるよう、最初の一步は広くて低い階段としています。しかし、基礎講座だけで良しとするものではありません。コーディネーターの役割はとても奥深いものです。ボランティア活動を支えているのがコ

11月5日(土)開催決定！

災害ボランティアコーディネーター養成講座「基礎編」

会場 日本大学商学部

詳細は決定次第、ホームページや「おたがいさま bank メールマガジン」などでお知らせいたします。

ディネーターであり、気配りができればできるほど、ボランティア活動の潤滑油としてなくてはならない存在になることができます。
あなたもコーディネーターとしての新しい自分を試してみませんか。

せたがや災害ボランティアセンター

「ホームページ」 & 「YouTube 公式チャンネル」 随時更新中!

ホームページ

養成講座などのお知らせや、
テキストなどの公開を行っています。

冊子「サテライトを知ろう!」公開中
災害時に主に区内の小中学校に開設される
「サテライト」の役割を図解で説明してい
ます。リーフレットを使った説明会を無料
で開催しております。



←ホームページは
こちらから



YouTube 公式チャンネル

オンライン講座やこれまで行われた
防災シンポジウムを公開しています。

オンライン版「災害ボランティアコーディネーター養成講座 基礎編」
特集の中でお伝えしていますが、どなたでも受講可能なオンライン版の講座
です。視聴後は、ぜひアンケートにご回答ください。



その他、養成講座の様子などを数分の動画で公開しています。
チャンネル登録よろしくお願ひいたします!

ナツボラ



ナツボラは、中学生から 30 才くらいまでの若者の「初めてのボランティア」を応援する夏のボランティア体験プログラムです。1985 年に始まりました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2020 年、21 年と中止を余儀なくされましたが、今年度は 3 年ぶりに復活しました。

受入団体は 35 団体で、高齢者や障害のある方の施設、保育園や子どもに関わる施設などがあり、参加者は 117 名でした。ご協力くださった施設・団体の皆さま、ありがとうございました！

参加者の声

- ・最終日の別れの時に男女問わず複数の園児が「明日も来て」と言ってくれたことです。とても嬉しかったです。
- ・自分の趣味であるピアノを弾かせて頂き、施設の方々に喜んで頂けた。
- ・障がい者の方は怖いという印象をもっていました。実際に会ってみるとみんなコミュニケーションをとることが出来たので全然怖くなかったということに気づきました。

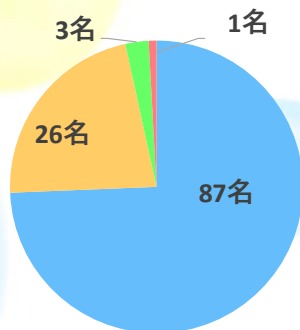
参加回数

※不明者 1 名除く



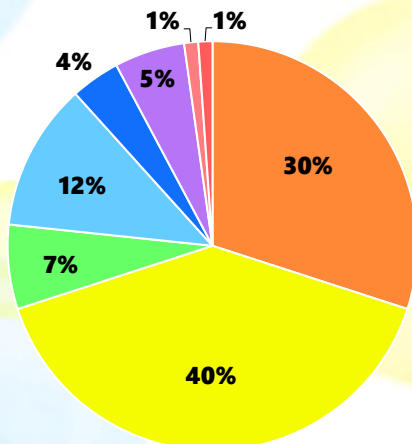
年代別

- 中学生
- 高校生
- 大学生
- その他



ナツボラに参加した動機

1. ボランティア活動に興味を持っていた
2. 学校の課題だから
3. 将来、社会福祉関係の仕事希望しているから
4. 具体的に知識や技能を身につけたい
5. 今までと違うボランティア活動を体験してみたい
6. 社会の問題や課題を解決する方法を身につけたい
7. 新しい友人や仲間を作りたい
8. その他



ナツボラ・ジュニア

ナツボラ・ジュニア「小学生にもボランティア体験をしてほしい」との声に応え、夏休み期間に小学生やその家族にボランティア活動に出会い、体験してもらう場を設けています。体験を通じて、地域内でのおたがいさまの心や生きる力が育まれることを目指しています。

今年はボランティアビューローとボランティアセンターが合同で実施しました。全16プログラムを用意し、参加者は75名でした！プログラム実施にあたりご協力いただいたみなさま、ありがとうございました！

砧ボランティアビューロー準備室



玉川ボランティアビューロー



代田ボランティアビューロー



梅丘ボランティアビューロー



世田谷ボランティアセンター



梅丘と代田ボランティアビューローを統合します

世田谷ボランティア協会は、地域に根ざしたボランティア活動が、つながりを生かした地域づくり、安心して暮らしていけるまちづくりの実現につながるよう、その活動拠点としてボランティアビューローを設置してきました。現在、4カ所あるボランティアビューローのうち、梅丘ボランティアビューローと代田ボランティアビューローを統合し、12月

北沢地域のボランティアビューローとして名称を変更する予定です。

梅丘と代田ボランティアビューローは、1982年に開設し40年以上が経過しました。この間に多くの個人や団体にご利用いただき、講座やバザーを始め、多くの方々が参加するイベントを行い、居場所として地域とともに定着しています。統合後も、北沢地域の活動拠点として『知る・参加する・相談する・つながる』をキーワードに取り組みを進めていきます。

梅丘と代田ボランティアビューローは、1982年に開設し40年以上が経過しました。この間に多くの個人や団体にご利用いただき、講座やバザーを始め、多くの方々が参加するイベントを行い、居場所として地域とともに定着しています。統合後も、北沢地域の活動拠点として『知る・参加する・相談する・つながる』をキーワードに取り組みを進めていきます。

代田ボランティアビューロー

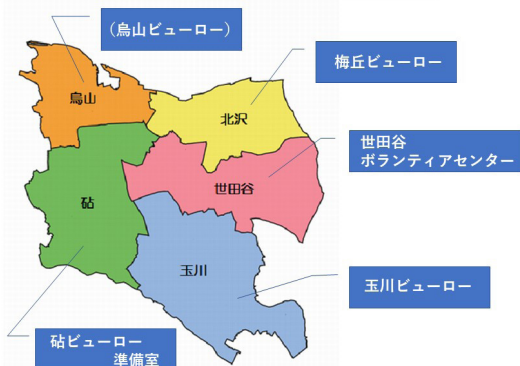


統合

梅丘ボランティアビューロー



世田谷ボランティア協会の拠点



11月には梅丘・代田の各ボランティアビューローにおいて手づくり市やバザーを予定していますので、ぜひお出かけください。

また、烏山地域に2023年4月ボランティアビューローを開設する予定で準備を進めています。開設に関する情報は『セボネ』でもお伝えしますのでお楽しみに。



- ①小澤 弘美
- ②事務局長
兼ボランティア・市民活動推進部長
- ③散歩、温泉



- ①阿部 紀夫
- ②組織推進部長
- ③映画鑑賞



- ①今関 将弥
- ②主任、事業全般
- ③サーフィン、畑で野菜の世話



- ①近藤 浩紀
- ②セボネ編集長
おたがいさま bank
HP など情報ネットワーク
- ③自宅スタジオで撮影



- ①高居 真夕子
- ②ボランティア相談
ボランティア学習
せたがやチャイルドライン事務局
- ③クロシェ編みで小物づくり

セタボラスタッフ 2022

- ①名前
- ②主な担当事業
- ③最近ハマっていること



- ①原口 裕子
- ②ボランティア相談
- ③チェロ演奏



- ①小畑 泉
- ②せたがやチャイルドライン事務局
ボランティア相談
- ③手話を学ぶこと



- ①柳 由美
- ②災害担当
- ③旅行



- ①小泉 宰美
- ②災害担当
- ③辺境旅

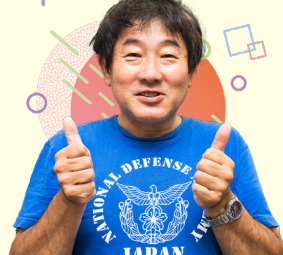


- ①渡邊 珠人
- ②災害担当
- ③ウクレレ演奏
ダイビング

今年度の世田谷ボランティアセンターは、ご覧のようなメンバーで皆さまのご相談を受け付けています。お気軽にご連絡ください！



- ①元井 夏子
- ②ボランティア事業サポート
イラスト作成
- ③写真撮影



- ①竹野 悟
- ②ボランティア事業サポート
- ③戦争遺産めぐり

ご相談ください

個別のサポートを必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、ボランティアの力を必要としている方と、ボランティアをおつなぎする橋渡しをしています。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、人と会ったり、集まったりすることが難しい状況ではありますが、困りごとを抱えていたり、どこに連絡したら問題を解決できる

のかわからないという方は、ご相談ください。

電話でお話ししながら、どんなことができそうか、どんな解決方法がありそうか一緒に考えます。

●問合せ／世田谷ボランティアセンター
TEL 5712・5101

個別の学習支援を必要としている方、ご相談ください

世田谷ボランティア協会では、「発達障害や学習障害の傾向があったり、不登校の経験があり、学習の理解の面で苦勞をしている」「勉強に向き合うことが苦手。学校の授業についていけない」などの相談を受け、小学生・高校生の個別の学習支援に取り組むボランティアを探して紹介しています。

現在は、新型コロナウイルス感染症防止のため、オンラインでの学

●問合せ／世田谷ボランティアセンター 担当 高居・原口
TEL 5712・5101
takai@otagaisama.or.jp

ボランティア求む

東小 小1男の子の遊び相手募集

小1の男の子と、土日や祝日に遊んでくれるお兄さんボランティアを募集しています。お母さんは視覚障害を持っており、外に連れ行つて遊んであげることができません。本当はキャッチボールやサッカー、スケートボードをしたいのに、家で一人で遊ぶことが多いため、月に1〜2日、お休みの日に近くの公園で一緒に遊んでくれるとうれしいです。元気なお兄さんの応募をお待ちしています！

●日時／祝日を中心、月に1〜2

小 千歳船橋駅近辺の小学校で弱視の児童のサポートをしてくださる方募集

小学1年生の女の子が、目の見えにくさのため、学校での生活や学習でのサポートを求めています。まわりの様子がわかりにくいので、様子を伝えて欲しいです。

授業中は「いま教科書のどこを

読んでいるのか」を教えてください。「黒板の文字が見えにくい」「黒板のどこを何を書けばよいのかわからない」とときには、学習用タブレット端末で黒板を撮るお手伝いをお願いします。そのほか学校生活に応じてサポートをお願いします

●回（午前中希望1〜2時間ほど）

●場所／自宅（大蔵）に迎えに行き、そこから徒歩10分程度の砧公園 大蔵運動場など

●交通／二子玉川駅または成城学園前駅からバスで10分ほど

●条件／大学生くらいの元気なお兄さん。男の子の自宅までの交通費支給

●問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707・3528
tamabura@otagaisama.or.jp

ことがあろうと思います。女の子が安心して学校で過ごせるようにサポートをお願いします。

●日時／月々金曜の8時30分〜15時（午前中のみ可など、時間は応相談）

●場所／千歳船橋駅近辺の小学校

●交通／千歳船橋駅

●問合せ／砧ボランティアビューロー 準備室 担当 久我

TEL 6411・4007
knutabora@otagaisama.or.jp

東 障害者就労支援事業所の運営する喫茶店で ボランティア募集

パイ焼き茶房は就労継続支援B型事業所で障がいを持っている方が働く訓練として、喫茶店での接客を通して、能力と自信を回復し就労を目指すことをサポートします。そこでサポートしてくださる方を募集します。

商店街のオアシスとして多くの方にご利用いただけるよう日々心がけるとともに、地域の皆様に障害や福祉の理解を広げることも目指しています。

東 自宅最寄り駅から後楽園駅までの登下校に 付き添ってくださる方募集

世田谷区内在住の知的障害のある女の子が、自宅最寄り駅（田園都市線の駅）から後楽園駅近くの学校までの登校または下校に付き添ってくださる方を必要としています。

女の子は、高校2年生で大人しい性格です。電車での移動には慣れており、乗り換える駅や路線などは理解しているので、基本的に彼女が移動するのを側で見守っててください。詳しくはお問合せください。

●日時／毎週土曜日12時～17時半の間で3時間以上出来る方（毎週は出来ない方でも日数応相談）

●場所／パイ焼き茶房（世田谷区等々力2-18-1）

●交通／尾山台駅徒歩3分

●条件／交通費1000円支給

●問合せ／パイ焼き茶房 担当 荒木

TEL 3701-0041
k-aki@piyaki.net

●日時／

（登校）火・水・自宅最寄り駅7時40分ごろ待ち合わせ、9時ごろ学校着

●下校 金・17時に学校前にお迎え、18時ごろ自宅最寄り駅着

●場所／自宅最寄り駅（田園都市線の駅）と後楽園駅近くの学校の間

●条件／女性、交通費支給

●問合せ／玉川ボランティアビューロー
TEL 3707-3528
tamabora@otagaisama.or.jp

有償スタッフ募集

京 身体の不自由な中学生の 勉強のサポートをして下さる方募集

給田在住の中学1年生の女の子の勉強をサポートをして下さる方を募集します。女の子は、神経難病のため身体が不自由で、人工呼吸器を使用して生活しています。主にタブレットを操作しながら勉強していますが、タブレットの操作のサポートや、問題を解いた後の丸付けをお願いしたいです。

教科は、5科目（国語、数学、英語、理科、社会）の内その都度、どれかをお願いする予定です。詳しくはお話し相手になってくださいませ。

東 地域住民の方の日常生活のお手伝いや お話し相手になってくださいませか？

上用賀に拠点を置く老人給食協力会ふきのとうのホームヘルプ部門です。地域住民の小さなお困りごとのお手伝いをする方を募集しています！

楽しんでもらうことを大切にしていきたいので、得意・不得意なことを調整していきます。大学生もご遠慮なくご連絡ください。今後子育て世帯のお手伝いもしていきたいと考えていますので、子育て経験がある方も大歓迎です。謝礼

しくはお問い合わせください。

●日時／日曜日13時～17時の間で2時間程度（夏休みなどの期間は週2～3回希望）

●場所／給田にあるご自宅

●交通／仙川駅徒歩20分

●条件／2000円/回、タブレット操作に慣れている方

●問合せ／碓ボランティアビューロー 準備室 担当 久我
TEL 6411-4007
knuabora@otagaisama.or.jp

等詳細はお問い合わせください。

●日時／基本は平日で、土日祝日もあり。日時時間応相談。

●場所／上用賀周辺（利用者さん宅）

●交通／利用者さん宅を訪問するため自転車があると便利

●問合せ／老人給食協力会ふきのとう 担当 山森
TEL 3706-2545
yamamori_nao@mow.jp
https://fukinotoh.mow.jp/

「セボネ」は皆様の声を集めて制作しています。ボランティア募集、イベントなど情報をお寄せください。ホームページから情報を投稿できます。

講座・その他・募集

小 代田ビューロー近所カフェ「ゆるゆる体操」

秋です！ 体を動かすのが好きな人もそうでない人もゆる～く体を動かして、気持ちも体もリフレッシュしましょう。椅子に座ってできる体操です。

※事前申し込み制

●日時／10月15日（土）

① 13時15分～14時

② 14時半～15時15分

●場所／代田ボランティアビューロー2階（靴下持参ください）

小 もつと語ろう不登校 Part 2/1

これまで26年にわたって、さまざまな方々の分かち合いの場となってきました。「自分だけではなかったんだ」と知るだけで心が軽くなります。初めの方でも、お誘い合わせの上、どうぞお気軽にご参加ください。

●日時／10月15日（土）14時～

●場所／NPOフリースクール僕

大人の発達障害オンラインカフェ「かたりば」

「発達障害あります」『グレーゾーンかも』という方がオンラインで集うおしゃべりカフェ『かたりば』で、他の参加者やボランティアスタッフと一緒に話してみませんか。何かについて話したい、なんとなく話したい、人の話を聞いてみたい、ちょっとしたぞいてみようなど、どんなスタンスで参加しても大丈夫。気軽にのぞいてください。途中退席も大丈夫です。

●日時／毎月第3金曜日14時～15時半

●場所／ZOOM（オンライン）

●参加費／無料

●条件／世田谷在住、在勤で発達障害のある方、自分は発達障害かもと思っている方

●申込み／当日午前中までに、玉川ボランティアビューローまでメールをください。ZOOMのリンクをお送りします。件名に「かたりば参加希望」と明記して下さい。

●問合せ／玉川ボランティアビューロー

TEL 3707・3528

tamabara@otagaisama.or.jp

Aーシステムによるマッチングサイトのお知らせ

「趣味や技術、経験を生かしたい」「地域で活動したい」というボランティア活動をしたい方の経験や意欲などを、サポーターを求める方や団体などを、東京大学先端科学技術研究センターが開発したAーシステムによるマッチングサイト（世田谷版GBER）で結び付け、ボランティア活動を支援します。

詳細は左記QRコードからご覧ください。



東

**NPO・市民活動応援セミナー
NPOの基礎知識／自分たちに合った法人格を選ぶ**

活動を始めたけれど、どうすればいいの？組織の運営って大変じゃないの？と不安におもっているませんか？都内の数多くの団体の相談のついでに、東京ボランティア・市民活動センター森玲子氏が組織の形の選び方を紹介します。

東

せたがや福祉区民学会第14回大会

せたがや福祉区民学会は世田谷区の福祉向上を目指し、年1回、区内大学を会場に、区内8大学、事業者、区民、行政が一堂に会し、事例発表を通して実践活動・研究を深めあっています。

今大会では「学びあい 広げよう せたがや福祉の輪『心(ハート)でつなぐ、未来につなぐ』」をテーマに、駒澤大学文学部社会科学科社会福祉学専攻教授の川上富雄氏による基調講演の他、「子ども・若者が輝くまち 世田谷」や「地域をつなぐネットワーク」などフ

●場所／世田谷ボランティアセンター(世田谷区下馬2・14・10)

●交通／三軒茶屋駅徒歩10分

●申込／電話でお願いします

●問合せ／世田谷ボランティア協会

TEL 5712・5101

FAX 3410・3811

テーマの事例発表、「みんなで守る命と暮らし」をテーマにワークショップを行います。詳細はホームページをご覧ください。

●日時／12月3日(土) 12時～17時半

●場所／駒澤大学駒沢キャンパス 種月館(3号館)

●交通／駒澤大学駅徒歩15分

●条件／資料代500円

●問合せ／世田谷区福祉人材育成・研修センター 担当 村木

TEL 6379・4280

fukushijinza@setagaya-jinzai.jp

https://www.setagaya-jinzai.jp/

せたがやチャイルドライン寄付・ご支援のお願い

①寄付・ご支援のお願い

せたがやチャイルドラインは18歳までの子どものための電話です。電話を受けるのは研修をつけたボランティアです。

バザーや手づくり品の販売などで活動資金の一部を調達していますが、イベントの中止などにより、活動資金を確保することが難しくなっています。子どもをささえる活動を支援するため、ご寄付の協力をお願いいたします。

●郵便振替口座にお願いします。

●口座番号／

00150・8・279963

●加入者名／社会福祉法人世田谷ボランティア協会

※この口座への寄付は所得税の寄付金控除の対象にはなりません。

通信欄に「寄付申込書せたがやチャイルドライン」とご記入ください。

②講義集の販売

受け手講座の内容をまとめた講義集『子どもに育ててもらったおとなたち』をメールでご注文いただけます。この講義集は受け手養成講座のテキストでもあり、せたがやチャイルドラインが大切にしている「子どもへのまなざし」がぎゅっと一冊にまとめられています。受け手講座に関心のある方や、子どもとのかかわりに悩む大人の方にもぜひ読んでいただきたい内容となっています。

●価格／1冊1000円(税込)。

支払いは後日お振込みとなります。(別途送料)

●注文方法／郵送ご希望の方は、

「名前・送付先住所・電話番号・冊数」をご記入のうえ、メール

でお申し込みください。

●問合せ／せたがやチャイルドライン事務局 担当 小畑・高居

TEL 5712・5101

childline@otagaisama.or.jp

世田谷ボランティア協会の活動・支援拠点

●「市民が主役」のボランティア活動の拠点●

- 世田谷ボランティアセンター 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5101 FAX (3410)3811
- 梅丘ボランティアビューロー 〒154-0022 梅丘1-8-9 TEL (3420)2520 FAX (3706)2854
- 代田ボランティアビューロー 〒155-0033 代田2-20-6 TEL (3419)4545 FAX (3412)3210
- 玉川ボランティアビューロー 〒158-0094 玉川2-1-15 TEL (3707)3528 FAX (3708)3058
- 砧ボランティアビューロー準備室 〒157-0066 成城6-3-10 TEL (6411)4007 FAX (6411)5888

●いのちを大切にすると「ふらっと」&「with」です●

- ケアセンター「ふらっと」 〒154-0002 下馬2-20-14 TEL (5712)5105 FAX (3410)3813
- ケアセンター「with」 〒154-0002 下馬3-22-13サザンビル2F TEL (6805)4715 FAX (6805)4718

●くらしを紡ぎ、わかちあう「結」と「連」●

- ケア相談センター結(ゆい) 〒154-0002 下馬3-22-13サザンビル2F TEL (5433)2830 FAX (6383)2156
- ケアステーション連(れん) 〒154-0002 下馬3-22-13サザンビル2F TEL (6805)4716 FAX (6805)4718

●障がいにとまなう「困った！」を話せるところ●

- 地域障害者相談支援センター ぽーとせたがや 〒154-0002 下馬3-22-13サザンビル2F TEL (6804)0405

●でんわだから、はなせるネ！ 18さいまでのこどもせんようでんわ●

- せたがやチャイルドライン こどもせんようでんわ TEL (3412)4747 0120-99-7777(フリーダイヤル)
*事務局は世田谷ボランティアセンターにあります

拠点は今… 今月のおススメ！

◆センター&ビューローより

梅丘と代田ボランティアビューローを統合します。そして、烏山地域にもボランティアビューローを開設する準備を進めています！ 詳しくは 10 ページをご覧ください。

◆ふらっと& with より

すっかり朝日も涼しさを感じられ、聞こえてくる虫の声も変わってきました。「心地よい」と感じられる季節はアツという間に過ぎます。短い時間ですが存分に楽しみたいものです。

◆結・連より

介助を必要としている人がいます！ 世田谷を走り回っています。ヘルパー募集継続中です！

◆チャイルドラインより

10月9日(日)羽根木公園で開催の「雑居まつり」に出店します。活動紹介やボランティアさんの手作り品を販売予定です。ぜひお立ち寄りください。

編集後記

■今月号は、カラーのセボネなので、過去一番(?)ポップでカラフルで、かつ見やすいようにページを構成してみました、いかがでしょうか？ 特に10ページの職員の紹介ページは、こだわって、かわいくしてみました。ボーリングも考え、職員それぞれ個性が出ていると思います。ちなみに写真は私が撮りました！

■スマートフォン(iPhone)を4年9ヵ月ぶりに最新機種に変更したのですが、細かいところが進化していて驚きました。(近藤)

- 発行
社会福祉法人
世田谷ボランティア協会
〒154-0002
世田谷区下馬2-20-14
TEL 03-5712-5101
FAX 03-3410-3811
- E-MAIL
setabora@otagaisama.or.jp
- ホームページ
<https://www.otagaisama.or.jp/>
- 発行人
横山 康博

